

日本応用数理学会年会予稿集原稿テンプレート (概要, 原稿執筆時の注意事項, および, 原稿提出時の注意事項含む)

著者 1 姓 著者 1 名¹, 著者 2 姓 著者 2 名², 著者 3 姓 著者 3 名^{1,2}

¹ 所属 1, ² 所属 2

e-mail : authors1@e-mailaddress

1 概要

ポスター講演を除く講演は, 1 講演あたり A4 版 2 ページ (カラー可) の予稿集原稿を, ファイル容量 1Mbyte 以下の PDF ファイルで提出してください. A4 サイズは 210mm×297mm です. 一部の PDF 変換ソフトウェアでは標準の用紙サイズが Letter サイズ: 215.9mm×279.4mm となっているものがありますのでご注意ください.

可能な限り, L^AT_EX テンプレートを用いて原稿を作成してください. L^AT_EX 以外の文書作成ソフトウェアを用いる場合には, 左右の余白は 25mm, 上の余白は 20mm, 下の余白は 30mm にとり, 本文は 11 ポイントの文字を使用してください. その他の体裁は可能な限り原稿執筆要項の PDF ファイルに合わせるようお願いいたします.

2 原稿執筆時の禁止事項

原稿執筆時の禁止事項は下記のとおりです. 禁止事項が確認される原稿につきましては, 再提出をお願いする, あるいは, 掲載をお断りする場合がございますので, 十分ご注意ください.

- 1) 余白サイズの変更
- 2) フォントサイズの変更
- 3) 行間サイズの変更
- 4) アブストラクト, キーワードの追記
- 5) フットノートの使用
- 6) 段組の変更
- 7) 講演タイトル, 著者姓名, 所属の日英表記の併記
- 8) サブサブセクションの使用
- 9) ページ数 (2 ページ以内) の超過
- 10) ページ番号の追記

※ テンプレートの体裁を崩さない, 特に上記の 1)~10) の禁止事項に入らない範囲での設定 (例えば, eqnarray 環境におけるスペースなど) はお好みにあわせてして調整ください.

3 原稿提出時の注意事項

提出するファイルは L^AT_EX のソースファイルや Word 文書ファイルなどではなく, 適切なフォントを埋め込んで作成された PDF ファイルです. 年会ホームページから原稿をご提出ください.

4 PDF へのフォント埋め込みについて

フォントの埋め込まれていない PDF ファイルは, そのフォントを持たないシステムで見た場合に文字化けやレイアウトの崩れを起こす可能性があります. 念のため, フォントを埋め込んだ PDF

ファイルを作成することをお勧めします。特に、一般的でない特殊な環境で作業されている場合や、一般的でないフォントを使用している場合は、フォントを埋め込むことを強くお勧めします。

フォントの埋め込まれていない PDF ファイルについて、印刷・閲覧時に文字化け等を起こしたとしても、実行委員会では一切責任を負いかねます。

また、 \LaTeX , PDF 等の技術的な事項、およびフォントライセンスに関するお問い合わせにつきましても、実行委員会では一切お受けできませんので、ご自身でお調べいただき対応下さいますようお願い申し上げます。

謝辞

参考文献

- [1] 著者 1, 著者 2, 論文タイトル, 雑誌名, 巻 (出版年), 開始頁-終了頁.
- [2] 著者, 文献名, 出版社, 出版年.
- [3] Author1, Author2 and Author3, Paper Title, Journal Name, Vol. (Year), **-**.
- [4] Author, Book Title, Publisher, Year.
- [5] Author1 and Author2, Paper Title, in: Proc. of Proceedings Name, Vol. **, pp. **-**, Year.
- [6] JSIAM Web Page, <https://jsiam.org/>.

※ 本文の出現順に並べてください。